

総務分科会会議録（要旨）

○開催年月日 令和2年9月10日（木）

午後 2時50分 開会

午後 3時32分 閉会

○場 所 第3常任委員会室

○出席委員（9名）

委員長	桃原 朗
委員	平良 眞一
委員	石川 慶
委員	桃原 功
委員	岸本 一徳

副委員長	知念 秀明
委員	知名 康司
委員	平安座 武志
委員	上里 広幸

○欠席委員（0名）

○説明員（3名）

総務部次長	多和田 眞満
行政改革推進室長	宮城 恵美

企画部次長	泉川 幹夫

○参考人（0名）

○議会事務局職員出席者

議事担当主査	大城 拓也
--------	-------

○本日の分科会の協議日程

第5回 議会報告及び市民との意見交換会における意見の取扱いについて

令和2年度総務分科会

令和2年9月10日（木）

○桃原朗 委員長 ただいまから総務分科会を開会いたします。

（開会時刻 午後2時50分）

【議題】第5回議会報告及び市民との意見交換会における意見の取扱いについて

○桃原朗 委員長 本日は市民からいただいたご意見について、市当局より参考意見聴取を行います。

～参考意見聴取～

（NO. 1 葬儀場を中城方面に造ってほしい。）

○企画部次長 宜野湾市を含めた5市町村設置していた火葬場建設検討委員会が平成28年2月に解散した後の4町村（北谷町・西原町・中城村・北中城村）及び沖縄市の現状について確認を行ったところ、4町村についてはやはり候補地の選定がネックとなっており、また、単独設置の要望もあるようであるが、やはり財源的に厳しいとのことだった。北谷町に関しては読谷村と協定を結び、町民の負担を軽減しているとのことだった。沖縄市に関しては、現在財源はないが、候補地として複数あげられてはいるが問題が山積しておりいずれも決定には至っておらず、他市町村との合同設置についても検討はされていないとのことであった。

○岸本一徳委員 宜野湾市単独で火葬場は設置しないという方針は決まっているのか伺いたい。

○企画部次長 単独か共同設置かの方針はまだ定まっていない。

○上里広幸委員 一般質問でも単独か共同かの質問はあったが、現在の検討はどうなっているのか。

○企画部次長 当市は他市町村と比較しても市街化が進んでおり、候補地が見いだせない状況であること、また候補地について周囲の住民の賛同が得られるかというのが大きな課題である。さらに設置にはかなりの事業費を要するため、財源的にも単独設置は厳しいと考えており、共同設置の方向で考えていく必要がある。

○知念秀明委員 共同設置には他市町村との会議体の設置が必要と考えるが、設置の時期は考えていないということか。

○企画部次長 設置については他市町村にも検討を呼びかけてはいるが、現在対応は困難ということであり、もう少し時間を頂きたいとのことであった。

○知念秀明委員 他市町村も対応は厳しいとのことだが、今後のことの協議についても検討する段階ではないと理解してよいか。

○企画部次長 前回の5市町村での設置は厳しいかと考えており、財源等の面を考えると沖縄市との共同設置がより可能性が高いのではないかと考えているが、投げかけをしてもなかなか応じてはもらえない状況であるので、今後沖縄市の候補地選定等の状況を注視しながら、今後情報共有をさせてもらいたい旨事務方では呼びかけを行っている。

○平良眞一委員 これまで、北谷町や沖縄市の状況は伺ったが、他の町村の状況はどうか。

○企画部次長 西原町については、議会の一般質問で町の単独設置について質問があり、財源的に厳しいと回答したとのことであり、また共同設置についても本市だけでは厳しく、候補地の問題もあり話し合いができる状況にないとのことだった。北中城村は現在特に検討は行ってはいないとのことだが、

中城村の状況は注視しているとのことだった。中城村については、先の検討委員会で候補地として挙げられていたが、それが頓挫した経緯もあり候補地について議論がしづらい状況であるとのことだった。

- 平良眞一委員 設置の可否はともかくとして、5市町村での情報交換等は今もなされているという認識でよいか。
- 企画部次長 火葬場設置は市長公約にも総合計画にも掲げているが、市の単独設置は厳しいと考えていることから、財源や候補地等についても今後も情報交換はさせてほしいと伝えており、それについては了承をいただいている。
- 平良眞一委員 沖縄市の火葬場は国の施設なのか。
- 企画部次長 民間の施設と聞いている。
- 平良眞一委員 公設の火葬場設置について沖縄市の感触はどうか。
- 企画部次長 候補地、スケジュール含めて詳細は教えていただけなかった。できる範囲での情報提供は今後もお願いしたいとは伝えている。
- 平良眞一委員 沖縄市は構想そのものはあるということか。
- 企画部次長 沖縄市は全国市長会等で火葬場建設に対する補助金等について質問を出しており、単独設置を含めて検討はしているのではないかと考えている。
- 上里広幸委員 松川市長も市長会等でそういった発言等はしているのか。
- 企画部次長 発言ではなく、市長会の議事録を確認したところ沖縄市はそういった質問をしているということである。

(NO. 2 市役所が遠いので支所を作ってほしい。国保・市民課・介護長寿課・児童家庭課)

- 総務部次長 市において支所設置に関する検討は現在のところ行っていない。支所に関する陳情・要請もここ数年は受けていない状況である。
- 平安座武志委員 既設の市の公共施設において、支所設置が可能な場所はあるのか。
- 行政改革推進室長 西海岸側の市民については、市役所への来庁が不便ということは認識しており、市立博物館において住民票等の自動交付機の設置や、嘱託職員の配置を行った事例はあるが、支所設置となると人的配置等を含めてハードルが高いと感じる。今後は市役所に来庁せずにインターネット等で手続きができるような仕組みづくりを推進していくべきかと考える。
- 平安座武志委員 真栄原に建設予定の(仮称)保健相談センターに支所設置の検討はできないか。
- 行政改革推進室長 すでに(仮称)保健相談センターの構想が進んでいる中で、支所機能をいれるというのは困難であると考える。
- 知名康司委員 支所を設置するのになにか支障があるか。
- 行政改革推進室長 場所の確保や人件費等の増などが課題となると考える。
- 石川慶委員 西海岸沿いの地域が市役所へのアクセスに難を感じている理由にバス等の公共交通機関の不便さがあると考え。コミュニティバス等の取り組みはどうなっているのか。
- 行政改革推進室長 コミュニティバスについても財源等の面で課題がある。
- 岸本一徳委員 支所については、那覇市や合併した市等に設置されているのを見るが、支所設置の法的根拠のようなものはあるのか。設置できる場所は設置して、財政的に厳しいなら設置しないでもよいものなのか。
- 行政改革推進室長 たしかに支所は、合併等や市域が広い市に設置されているイメージだが、今回の意見については窓口等の設置に関するものであると考える。

～取扱い協議～

(NO. 1 葬儀場を中城方面に造ってほしい。)

【協議結果】「申し送り」として取り扱うことに決定した。

(NO. 2 市役所が遠いので支所を作ってほしい。国保・市民課・介護長寿課・児童家庭課)

【協議結果】「参考」として取り扱うことに決定した。

(NO. 3 コロナウイルスに関わる対策を早期にしっかり行って欲しい。)

【協議結果】「申し送り」として取り扱うことに決定した。

～ 今後のスケジュール等について確認 ～

○**桃原朗 委員長** 今回の協議内容に基づき、議会事務局及び正副委員長で回答案を作成し、次回の分科会で確認してもらうことで御異議ありませんか。

(「異議なし」という者あり)

○**桃原朗 委員長** ご異議ありませんのでさよう決定いたしました。なお、次の分科会は、9月15日(火)の本会議終了後に開催したいと考えておりますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」という者あり)

○**桃原朗 委員長** 総務分科会を閉会いたします。

(閉会時間 午後3時32分)